

農推第1559号  
平成30年6月15日

関係各位

大阪府環境農林水産部農政室長

防除情報「シロイチモジヨトウが増加中！」について（送付）

標記について、別紙のとおり作成しましたので、御活用願います。

<連絡先>

大阪府環境農林水産部農政室推進課  
病害虫防除グループ 久保田・古本  
TEL：072-957-0520  
FAX：072-956-8711  
E-mail：byogaichu@sbox.pref.osaka.lg.jp

シロイチモジヨトウが増加中！

1 発生状況等

本年5月中旬以降、シロイチモジヨトウのフェロモントラップの誘殺虫数が、各地で平年を上回った。  
昨年9月にも注意報を発表しており、近年注意が必要な害虫である。



図1 ねぎを加害する老齢幼虫



図2 なすの葉を加害する若齢幼虫

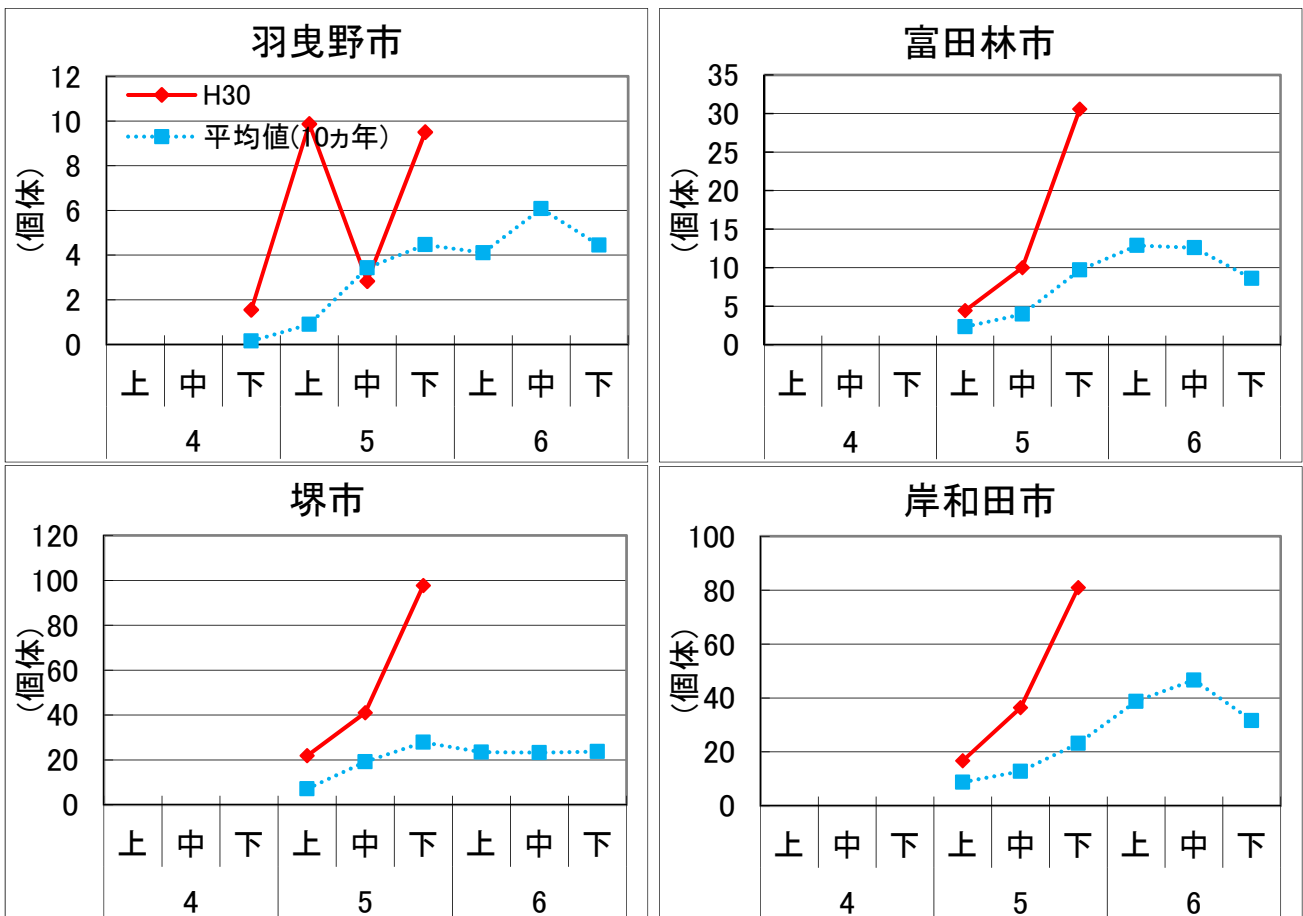


図3 フェロモントラップへのシロイチモジヨトウの誘殺虫数

## 2 防除方法

- (1) シロイチモジヨトウは、ネギ類、マメ類、なす科野菜、あぶらな科野菜、花き類など広範囲の作物を加害するので注意する。
- (2) ほ場の見回りをこまめに行い、卵塊や分散前の幼虫は、見つけたい葉ごと取り除くか捕殺する。
- (3) 分散後は中齢幼虫までの間に薬剤で防除する。老齢幼虫になると薬剤の感受性は大幅に低下する。
- (4) 同一薬剤の連用を避ける。一部のジアミド系薬剤は、本種に対し感受性低下の報告があるため、栽培期間中の使用は最小限にとどめる(表1, 2, 3, 4)

表1 ねぎに適用のある、シロイチモジヨトウの主な防除薬剤

薬剤名	系統(IRAC)	適用害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数
アクセルフロアブル	セミカルバゾン (22B)	シロイチモジヨトウ	1,000 倍	収穫前日まで	2回以内
ディアナ SC	スピノシン系 (5)	シロイチモジヨトウ・ アザミウマ類・ネギコガ・ ネギハモグリバエ	2,500~5,000 倍	収穫前日まで	2回以内
スピノエース顆粒水和剤	スピノシン系 (5)	シロイチモジヨトウ	5,000 倍	収穫3日まで	3回以内
		アザミウマ類	2,500~5,000 倍		
プレオフロアブル	その他 (UN)	シロイチモジヨトウ・ ネギアザミウマ	1,000 倍	収穫3日前まで	4回以内
コテツフロアブル	ピロール (13)	シロイチモジヨトウ・ ヒョウタンゾウムシ類	2,000 倍	収穫7日前まで	2回以内
アフーム乳剤	アベルメクチン・ ミルベマイシン系(6)	シロイチモジヨトウ	1,000~2,000 倍	収穫7日前まで	3回以内
		ハモグリバエ類	1,000 倍		

表2 さやえんどう・実えんどうに適用のある、シロイチモジヨトウの主な防除薬剤

薬剤名	系統(IRAC)	適用作物名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数
トレボン乳剤	ピレスロイド系 (3A)	さやえんどう・ 実えんどう	1,000 倍	収穫前日まで	2回以内
カスケード乳剤	ベンゾイル尿素系 (IGR脱皮阻害)(15)	さやえんどう・ 実えんどう	4,000 倍	収穫前日まで	2回以内

表3 野菜類に適用のある、シロイチモジヨトウの主な防除薬剤

薬剤名	系統(IRAC)	適用作物名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数
ゼンターリ顆粒水和剤	BT (11A)	野菜類 <u>(はくさいを除く)</u>	1,000 倍	収穫前日まで	—
デルフィン顆粒水和剤	BT (11A)	野菜類	1,000 倍	収穫前日まで	—

表4 花き類・観葉植物に適用のある、シロイチモジヨトウの主な防除薬剤

薬剤名	系統(IRAC)	適用作物名	適用害虫名	希釈倍数	本剤の使用回数
コテツフロアブル	ピロール (13)	花き類・観葉植物	ヨトウムシ類	2,000 倍	2回以内
アフーム乳剤	アベルメクチン・ ミルベマイシン系(6)	花き類・観葉植物	ヨトウムシ類	1,000 倍	5回以内
ノーモルト乳剤	ベンゾイル尿素系 (IGR脱皮阻害)(15)	花き類・観葉植物	ヨトウムシ類	2,000 倍	2回以内
ロムダンフロアブル	ジアシルヒドラジン系 (IGR脱皮促進)(18)	花き類・観葉植物	シロイチモジヨトウ	1,000 倍	5回以内

●Web 版大阪府病害虫防除指針 (<http://www.jpnp.ne.jp/osaka/>)

●農林水産消費安全技術センター 農薬登録情報提供システム ([http://www.acis.famic.go.jp/index\\_kensaku.htm](http://www.acis.famic.go.jp/index_kensaku.htm))